

2018年度特許セミナー参加者募集

主催：紙パルプ技術協会・特許委員会

特許委員会では、「マーケティングとIPランドスケープの関係性」をテーマに今年度もセミナーを開催します。

最近、マーケティングツールとして知財を活用する動きが広まっております。従来のパテントマップのように、リスクマネジメントや特許出願戦略の観点から知財を分析することは多くありましたが、知財を経営戦略や事業戦略へ積極的に活かす「IPランドスケープ」と呼ばれる手法が新たに注目されています。「IPランドスケープ」は、2017年4月に特許庁から公表された「知財人材スキル標準（version 2.0）」に掲載され、企業における人材スキルの指標とされました。

講師には、金沢工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科・教授の杉光一成氏をお迎えしました。杉光先生は、技術のブランド化やマーケティングリサーチに知財を取り入れた第一人者であり、「知財人材スキル標準（version 2.0）」策定の委員長を務められました。杉光先生には、マーケティングとIPランドスケープの基本とそれぞれの関係性について、豊富なご経験や事例を基に解説いただきます。ぜひ多数の皆様のご参加をお願い致します。

開催要領

開催日時：2018年9月11日（火）14：20～18：30（受付開始14：00）

場 所：タワーホール船堀 5階小ホール、2階桃源の間
（東京都江戸川区船堀4-1-1）都営新宿線船堀駅下車徒歩約1分

講演テーマ：「マーケティングとIPランドスケープの関係性」

講 師：金沢工業大学虎ノ門大学院 イノベーションマネジメント研究科 教授
知的財産科学研究所 所長 弁理士 杉光 一成氏

参加申込受付：7月2日（月）～9月4日（火）

参加費：個人会員、維持会員、賛助会員6,700円、その他8,800円

申込方法：次頁参加申込書又はホームページ <http://www.japantappi.org> からお申込み下さい。
プログラム

第1部 特許セミナー（5階小ホール）

14:20-14:25 会場案内
14:25-14:30 開会挨拶
14:30-16:30 講義（途中休憩あり）
16:30-16:50 質疑応答
16:50 閉会

第2部 意見交換会（2階桃源の間）

17:00 開会
17:00-18:30 意見交換会
18:30 閉会

～講師プロフィール～

東京大学大学院（法学）修士課程修了、東北大学大学院（工学）博士後期課程修了。博士（工学）。弁理士。（株）東芝・知的財産部、特許事務所、経済産業省「産業競争力と知的財産を考える研究会」委員等を経て、現在に至る。

「知的財産検定」（現：知的財産管理技能検定）という試験の必要性を提唱、開発したこと等により、2009年4月に経済産業省から「知財功労賞」を受賞。

現在は、これから求められる知的財産人材像として「知的財産アナリスト」という新しい職種を提案し、その普及に取り組んでいる。

◇主な著書

『理系のための法学入門』（法学書院）2011

『知的財産 管理&戦略ハンドブック』（発明協会）2008